

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-1-094
補助事業名 平成26年度 検診車の整備 補助事業
補助事業者名 公益財団法人 富山県健康づくり財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

富山県は、胃がんや肺がんの死亡率が全国高位にあるので、補助事業の実施により、胃がん検診や肺がん検診の受診率を高め、精度の高い検診を提供して胃がんや肺がんの早期発見に努めます。それらにより、胃がんや肺がんの死者数を減少させることに貢献していきます。

(2) 実施内容

胃胸部併用X線デジタル検診車 (http://www.kenzou.org/topics/post_85.html)



(写真1：車体左側面)



(写真2：車体右側面)



(写真3：車体後方面)

平成27年3月13日に導入された胃胸部併用X線デジタル検診車は、公益財団法人JKAの競輪補助事業より整備したもので、富山県健康増進センターとしては、初となる胃胸部併用車です。

車体の両面と後方面(参照：写真1、2及び3)には、RING!RING!プロジェクトのシンボルマークが施されています。

(別紙5)



(写真4：車内更衣・待合室)



(写真5：同、胸部撮影室前)

受診者は、車内更衣・待合室（参照：写真4及び5）で待機して、胃部及び胸部の撮影を順番に受けることができます。胃部と胸部各々の撮影室を持っているので、別々の受診者が同時に撮影を受けることができます。



(写真6：胃部撮影操作室)



(写真7：胃部撮影室)

胃部・胸部とも、撮影は、デジタルX線撮影装置(参照：写真5、6及び7)によって行われ、リアルタイムで画像確認ができます。

また、画像の濃度過多や露出不足をコンピュータが自動補正し、受診者にも、最適な画像が提供できます。

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

受診者に対して、胃部・胸部撮影等の精度の高い検診や移動距離が短いなど利便性に優れた検診を提供することができ、受診率を高めることに大きく寄与できるものと考えています。

3 印刷物等

本事業に係る印刷物等

ホームページ トピックス (http://www.kenzou.org/topics/post_85.html)

胃胸部併用X線デジタル検診車導入の記事を掲載

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人富山県健康づくり財団

(コウエキザイダンホウジン トヤマケンケンコウヅクリザイダン)

住 所： 〒939-8224

富山県富山市友杉151番地

代 表 者： 理事長 荒木 勝 (リジチョウ アラキ マサル)

担 当 部 署： 富山県健康増進センター がん検診課

(トヤマケンケンコウゾウシンセンター ガンケンシンカ)

担 当 者 名： 課長 地元 尚人 (カチョウ チモト ヒサト)

電 話 番 号： 076-429-7575

F A X： 076-429-7146

E - m a i l： zoshin@kenzou.org

U R L： <http://www.kenzou.org/>